

- IoT向け通信サービス市場における競争状況の試行的評価に向け、IoT関係事業の概要・現状を把握し、各通信方式間における代替可能性、通信レイヤー以外の事業者との関係といった各種論点を検討する必要。
- そのため、IoT関係事業者から、以下の項目についてプレゼンテーションを行っていただき、質疑応答を実施。

#### 【IoT向け通信サービスの提供事業者向け項目】

1. IoT向け通信サービス事業の概要・現状について
2. 提供している通信方式と他の通信方式間における代替可能性等について
3. IoT向け通信サービス事業における他の事業者との連携状況について
4. IoT向け通信サービス市場における競争政策上の観点、市場検証の観点について
5. その他

#### 【IoT機器/サービスの提供事業者向け項目】

1. IoT機器/サービス提供事業の概要・現状について
2. 利用している通信方式と他の通信方式間における代替可能性等について
3. IoT機器/サービス提供事業における他の事業者との連携状況について
4. IoT分野における競争政策上の観点、市場検証の観点について
5. その他

# (参考)競争状況の試行的評価における論点(案)

※ 第19回電気通信市場検証会議(令和2年9月29日)資料19-1 25頁より抜粋

## 競争状況を試行的に評価する際の論点(案)

- 我が国におけるIoT市場は未だ発展途上であると考えられるところ、現時点でのIoT向け通信市場におけるシェア等の数値をどのように解釈したうえで競争評価を行うのが適切か。
  - ✓ 一時点におけるシェアの大小だけでなく、**シェアの変動の大きさ**や**シェアの増減の傾向**にも着目すべきではないか。
  - ✓ また、IoT向け通信市場におけるシェア等だけでなく、**通信レイヤー以外の事業者との関係**や、**通信レイヤー以外の事業者の市場における地位**などにも着目する必要があるのではないか。
- IoT向け通信サービスについては、利用分野によってそれぞれ回線数の重みに差異があるところ、IoT向け通信サービス市場における競争状況の評価に当たり、**回線数の重みにおける差異**をどのように考慮するか。
  - ✓ 例えば、回線数ベースの市場シェアのほかに、IoT分野における売上高ベースのシェアを算出してはどうか(1回線当たりの重みが大きければ、1回線当たりの通信料も高くなる関係が成り立つことを前提。)
- **セルラーLPWAとアンライセンスLPWAとの間の代替性**や、**3G・4G等によるIoT向け通信サービスとFTTHなど他の通信方式によるものとの間の代替性**をどのように検証するか。
  - ✓ セルラーLPWA又はアンライセンスLPWAを利用する事業者に対し、両者間の代替性についての認識を問うほか、IoT向け通信サービスを利用する事業者に対し、新たにIoT向け通信サービスを利用することになったと仮定して、各種通信技術のうちどこまでを選択肢に入れるのか、アンケートやヒアリング等により確認するのはどうか。
  - ✓ 今後急拡大する可能性のある**(ローカル)5Gを利用したIoT向け通信サービス**について、3G・4GやLPWAとの代替性をどのように検証するか。
- IoT向け通信サービス市場において、特定の商品・サービスに紐付けされた形ではなく「通信サービス」単体を利用者に提供しているMVNOの占める割合がスマートフォン・フィーチャーフォン向けサービスと比べて低い要因は何か。
- アンケートやヒアリングによる確認の場合、ただちに網羅性を確保することは困難であるところ、今後、IoT向け通信サービス市場における競争評価を本格的に実施することとなった際に、市場を網羅的に捉えるためにどのような方法をとればよいか。